

## 平成30年度 第2号発行にあたり

全国の防災エキスパート会員の皆さま、日々の活動お疲れ様です。また本会報をお読みいただいている皆さま、今後も防災エキスパートにつきましてご理解とご協力をお願いいたします。

平成30年度上半期は、6月に大阪北部地震、7月には広範囲に及ぶ西日本豪雨、9月は超大型台風21号、北海道胆振東部地震等多くの災害が発生し、高速道路も甚大な被害を受けるなど、ますます防災エキスパートへの活動に期待がかかるところです。

高速道路調査会がNEXCO3社から承継した「防災エキスパート制度」について、会員の皆さまのご意見

を賜り、より活動しやすい環境整備を図ってまいりますので、引き続きご協力のほどお願い申し上げます。

今年度の冒頭の記事につきましては、「防災エキスパート制度」を円滑に行うため設置している「運営連絡会」の委員長・副委員長にメッセージを頂くこととしております。今号は、「運営連絡会」の副委員長である東日本エンジニアリングの野村社長にメッセージを頂きました。

本会報を最後までお読みいただき、防災エキスパートについてより理解を深めていただければ幸いです。  
(事務局本部)

## 「テクノロジーの進歩と 防災エキスパートへの期待」

(株)ネクスコ東日本エンジニアリング  
代表取締役社長 野村 浩  
〈防災エキスパート運営連絡会 副委員長〉

日頃から防災エキスパート活動へのご理解とご協力ありがとうございます。

日本国内の情勢に目を向けますと、少子高齢化の急速な進展、労働力人口の急激な減少、気象の極端化及び深刻化する自然災害など、事業を取り巻く環境が急激に変化し、厳しさを増している状況と云えます。

一方、高速道路事業については、点検の法定化・高度化、大規模修繕・更新の推進、東京外環道はじめとする未整備区間の早期整備など、多様な課題への対応を迫られており、保全管理技術の効率化・高度化の推進と生産性向上はネクスコグループとして喫緊かつ最大の課題となっております。ネクスコ東日本グループ全社プロジェクトとして、2020年にSMH構想(スマートメンテナンスハイウェイプロジェクト)を全社本格導入に向け取り組みを推進しているところですが、SMHの各ツールはあくまで業務支援ツールであり、ICTや機械化等と技術者が融合したインフラ管理業務プロセスに改善し、技術者の知識と経験を最大限に活かせる業務環境を構築するもので、あくまで人(技術者)が主役です。どんなにテクノロ-

ジーが進歩しても、人間にしかできないこと、人間がなすべき仕事があります。特に災害対応は、豊富な経験に裏打ちされた技術者のアドバイスが不可欠です。

冒頭でも触れましたが、我が国は、地震、台風等の自然災害に見舞われることが多く、先の東日本大震災を始め、今年も平成最悪の豪雨災害となった、西日本豪雨など全国各地で甚大な被害が発生するなど、迅速な人命救助や復旧・復興支援が必要とされています。このような災害発生時に高速道路は、救急活動や支援物資の緊急搬送路を確保すべく、迅速な点検と応急復旧工事を実施し、速やかな道路啓開に努め、地域の復興のために貢献してきたことは、社会的にも絶大な評価をいただいているところです。

災害発生など緊急時の対応については、NEXCO社員の尽力はもちろんですが、防災エキスパートの皆さま方の豊富な経験と技術に裏付けられたアドバイスや情報の提供などの率先した活動が、どのくらい緊急対応に寄与したか計り知れません。

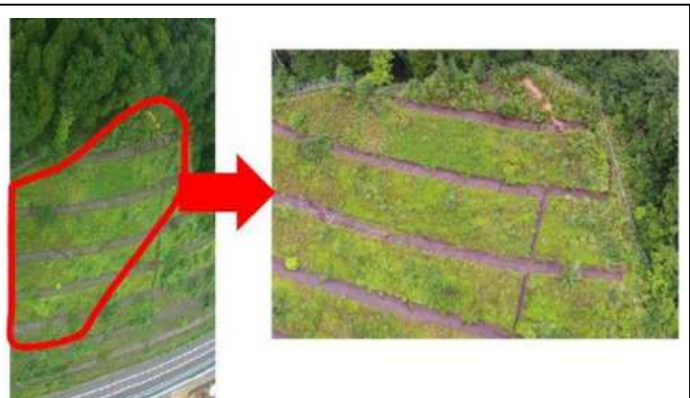
近年益々、地震発生確率が高まっている首都直下型地震などの災害発生時にも、高速道路の機能の確保とともに迅速に通行を確保することが重要です。ネクスコグループの一員として、今後とも国民の皆さまのご期待に応えていく所存ですが、いつ起きるかわからない災害時において、迅速かつ最大限の力を発揮するには、日頃からの防災エキスパート活動を通じて、組織強化に取組み、皆さまの

豊富な知識・経験などの技術力を次世代へ伝承することが必要不可欠と考えております。

事務局として、災害発生時など、いざというときに、防災エキスパートの皆さまが実力を遺憾なく発揮してご活躍していただけるよう努めてまいりますので、今後とも防災エキスパート活動へのご参加・ご協力をお願い申し上げます。



E32 高知道 新宮IC～大豊IC(土砂流出に伴う上部工流出)  
西日本豪雨災害(NEXCO西日本HPより)



E41 東海北陸道 荘川IC～飛騨清見IC (のり面滑落)  
西日本豪雨災害(NEXCO中日本HPより)

7月の西日本豪雨は、西日本高速道路全域に、中日本高速道路にも甚大な被害をもたらしました。

## 報告

### 支部活動状況

前号発行以後の6月～9月に、写真付きで報告があった支部の活動状況について情報共有します。

#### 東北支部

活動名	防災エキスパートが講師の技術講演会
実施日	①平成30年6月 ②平成30年7月
場所	①NEXCO東日本いわき(管)②山形県コンサルト協会
【講師】	末岡 真純氏(防災エキスパート)
【講演タイトル】	高速道路事業のこれから
【内容】	①高速道路のこれからと題して高速道路の歴史・現況、東北地方の自動車専用道路の現況「東北中央道・常磐道四車化・三陸道」、海外に目を向け欧米アジアの高速道路の現状、日本の道路行政を取り巻く環境などを分かり易く講演。(写真㊸2枚) ②山形県コンサルト協会会員120名を前に1)高速道路の幕開けから約70年、古代から現代への道路遍歴、ワトキンス調査団に始まり有料道路制度、プール制、民営化、東日本大震災、笹子トンネル天井板落下事故続いて2)欧米アジア諸外国の高速道路の整備、道路政策の変革を紹介、3)最後は最近の道路行政を取り巻く情勢、社会資本整備審議会の動向、大型橋梁点検車・自動運転・災害等について講演。(写真㊹2枚)
双方とも質疑応答も熱く活気が溢れ、盛大なる拍手で幕となりました。	



活動名	防災エキスパート活動について講演
実施日	平成30年7月3日
場所	高速道路調査会
【講師】	高速道路調査会 澤田石 事業部長
【講演タイトル】	防災エキスパート制度の紹介
【内容】	『防災に関する講演会』において、NEXCO内外に防災エキスパート活動の内容・取組み状況を説明したものの。 1. 防災エキスパートとは 2. 沿革 3. 組織 4. 活動内容 5. 大規模災害発生時の参集の流れ 6. おもな大規模災害発生時の活動 7. 平常時の活動例 8. 防災エキスパートwebサイトのご紹介
【参加者】	24名



情報共有

防災エキスパート 会員勧誘用のリーフレットを更新しました。

平成29年6月に運営連絡会や運営幹事会での各支部からの声を受け、会員勧誘用のリーフレットを作成し、各支部で行っていただいている新規会員の勧誘活動に使用していただいております。会員数は、支部の皆さま方の活動により前号掲載の人数よりも僅かですが増加致しています。引続き、会員の勧誘活動にご尽力をお願い致します。



防災エキスパート 勧誘リーフレット(左)と会員数の状況(右)

H30.8末現在(吹出しは前号(H29末)からの増減)

支部名	北海道	東北	関東	新潟	東京・八王子	名古屋・金沢	関西	中国	四国	九州	合計
会員数(名)	9	65	49	34	56	70	82	26	43	122	556
		+2	-2	+5	+8	+3	-8		+5	-13	+3

情報共有

防災エキスパート 会員専用WEBを開設しました。

防災エキスパート活動における連携強化のため「会員専用ページ」を開設しました。利用にあたっては、IDとパスワードによる認証(ログイン)が必要となりますので、本利用マニュアルをよくご覧になって「会員専用ページ」をぜひご活用ください。



## 情報共有

### 防災エキスパート活動費支給範囲について

防災エキスパート活動費に関し、平成30年4月から、片道50km以上の移動距離での活動について「日当」を支給(必要経費として)するよう基準の見直しを行っています。

2018年4月適用

区分	内訳	支給の対象となる内容	添付書類	備考	
旅費・交通費	日当	日帰日当	2,200円/日	-	【対象外】起点(自宅/勤務先)と終点(活動拠点)の直線距離を記載 適用範囲:片道直線距離50km以上 線50km未満
		宿泊日当	2,500円/日		

## 求む!

### 防災エキスパートとNEXCO関係者との交流活動(案)について

防災エキスパートでは、大規模災害発生時の支援体制が円滑に進むよう、NEXCO関係者の皆さまと顔の見える関係づくりのため、平常時の活動として、①基本点検への参加、②技術伝承などの講演会の開催などを実施してきており、昨年度は③NEXCOグループが実施する清掃活動などのボランティア活動にも参加するよう事務局本部から提案したところでありました。

また、交流以前に防災エキスパートの認知度向上が必要とのことで会報の充実や発行回数増、九州支部では説明会などを各事務所で行っていただいております。

事務局本部ではさらに、特に若い方との交流が深めることができる策がないか日々考えているところです。

本会報の読者の皆様にもお知恵を拝借できればということで、何かご提案がございましたら、下記アドレス(事務局本部)にメールをいただければ幸いです。

[bousaiex@express-highway.or.jp](mailto:bousaiex@express-highway.or.jp)

## 情報共有

### 平成30年度 防災エキスパート 運営連絡会・運営幹事会の日程が決まりました

高速道路調査会が事務局本部を運営する防災エキスパート制度では、①制度に関する情報共有や②運営に関する改善を目的として、「運営連絡会」と「運営幹事会」を毎年度開催しています。

平成30年度の開催予定について情報共有いたします。

#### 平成30年度 防災エキスパート 運営連絡会・運営幹事会 開催予定

予定日時	会議等名	構成等
H30.12.10(月) 15:00~17:00	運営幹事会	(幹事長)支部エンジ会社社長※連絡会副委員長 (幹事)NEXCO課長等、 支部エンジ会社(東・中・西エリアから各1社選出)部長等
H31.2.25(月) 15:00~17:00	運営連絡会	(委員長・副委員長) 支部エンジ会社(東・中・西エリアから各1社選出)社長等 (委員)NEXCO部長等、支部エンジ会社部長等

## 編集後記

今年度の7月から防災エキスパートを担当しています。

冒頭に記載したように、至るところで自然災害が発生し、災害復旧等災害協定会社等の支援が必須であると思えます。

同様に、NEXCO、グループ会社だけでは、現場把握・支援、また自治体連絡員等の人的要員にあっても、人手不足となり、防災エキスパートの活躍には期待がかかるところです。

私は、6月まで現場管理事務所にて防災エキスパートの存在は知っては

はいたものの、この会報の存在は知りませんでした。また、防災エキスパートの誰が、事務所参集要員に登録されているのかも知りませんでした。

防災エキスパート登録者が減っている現状、さらに自身の反省点も踏まえ、防災エキスパート一般会員、非会員、NEXCO事務所社員に防災エキスパートに関する意見(課題)等を聞いていますので幹事会等で報告させて頂くとともに、これまで支部を通じて意見があった課題等についても、より活動がしやすい環境の整備に向け、NEXCO3会社、各支部との調整を図ってまいります。

会報を作成するにあたり今回ご執筆いただいた皆様、ならびに最後までお読みいただいた皆様方にお礼申し上げます、平成30年度「道路ふれあい月間」推進標語最優秀賞3作品を紹介し、あとがきとさせていただきます。

#### 【小学生の部】

「きらきらの この道ずっと 守ろうよ」

#### 【中学生の部】

「踏み出そう 夢を広げる 今日の道」

#### 【一般の部】

「成長の 足跡残して 歩く道」

(事務局本部)